

朝来市地域公共交通活性化協議会

平成20年3月25日設置
平成20年3月25日連携計画策定

概要

市の郊外には、路線バス運行のない交通空白地が多くあり、合併前の住民意識調査で満足度が最も低い項目に挙げられたのが公共交通体系であった。これを払拭するためコミュニティバス（アコバス）を導入し、地域住民の利便性向上を図ってきた。

また全但バスの経営難から平成20年10月以降6路線18系統が休止となったが、アコバスの運行を拡大することにより「路線バスの休止による交通空白地の発生を防いでいる。

○アコバスの運行

運行ルート：①朝日・内海 ②山東東 ③和山田・山東
④岡・藤和 ⑤川上・神子畑・老波
⑥田路・多々良木 ⑦神子畑・佐中
⑧デマンド黒川 ⑨デマンド生野西

運行回数：2～9便/日（1日～3日/週）
土日、祝日、年末年始運休

運賃：100円～500円

運行事業者：全但バス（株）、神姫グリーンバス（株）

○公共交通の利用促進策の実施

高齢者等優待乗車券（アコカ）を販売し、高齢者の社会参加促進を図っている。

販売対象者：65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方など

販売金額：①年間パス5千円 ②半年パス3千円

利用可能範囲：アコバス及び路線バス（市域内）

